http://style-us.jp
An impress Group Company

各　　位

2015年2月18日
Style us株式会社

子供の防犯対策で気をつけているポイント
ベスト3回答は、「防犯ブザーはすぐ出せる所へ」「音量の大きい防犯ブザーを使用」「大きな声で助けを呼ぶ練習をする」

インプレスグループで、女性向けインターネット事業を手がけるStyle us（スタイラス）株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：岩崎綾）は、自社で展開する身近系happy共有サイト「gooppy」に寄せられた、子供の防犯対策で気をつけているポイントに関する投稿を集計し、発表いたします。

先日も和歌山で男児が被害に遭うなど、幼児や少年少女が犯罪に巻き込まれる痛ましい事件が後を絶ちません。平成25年度の「警察白書」によれば、平成21年度比で13歳未満の子供が犯罪に巻き込まれたケースは33,480件から25,612件と減少傾向にあるものの、強制わいせつは増加傾向となるなど、暴力的性犯罪事件に子供が巻き込まれるケースが増えているそうです。そこで今回は「子供の防犯対策で気をつけているポイントベスト３」という質問に寄せられたユーザーのベスト3回答を集計し、gooppyユーザーが子供の防犯にどのような対策を行っているかを探りました。

最もポイントを集めたのが「すぐに出せる所に防犯ブザー、携帯電話等をつける」。2位にダブルスコア以上の差をつけて347ポイントで1位にランクされました。「いざという時に声は出ないものです。そんな時、簡単な動作（首にかけて引っ張るなど）で大音量がでるブザーは一番。携帯電話も有効ですね（大阪府・男性)」と、もしもの時にもすぐに操作できる場所へ防犯ブザー等をつけておく重要性を皆さんが挙げておられます。また、「一目見て防犯ブザーだと分かるものを、あえてつけさせています（北海道・女性)」など、あえて機器を見せることによる犯罪抑止効果を期待されている方もいらっしゃいました。

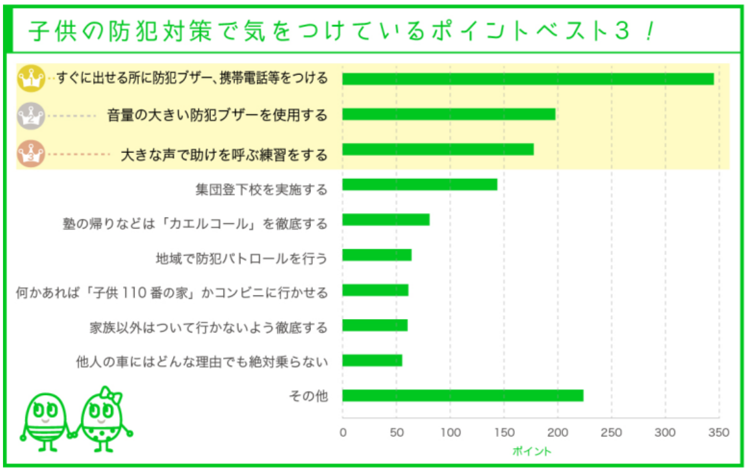
2位には199ポイントで「音量の大きい防犯ブザーを使用する」が入りました。「音に反応する人は多いから。ちょっとした路地だと聞こえにくいので音の大きいものがベスト（神奈川県・男性)」と、大きな音で周りの人へいち早く危険を知らせることが重視されています。

3位には2位と僅差の177ポイントで「大きな声で助けを呼ぶ練習をする」が入りました。「その時になると怖くて声が出せない場合があるので、練習が大切だと思う（島根県・女性)」など、日頃の練習の重要性を多くの方が指摘されていました。

4位は146ポイントで「集団登下校を実施する」、5位78ポイントで「塾の帰りなどは「カエルコール」を徹底する」、6位65ポイントで「地域で防犯パトロールを行う」と続きます。4位以下にも特長あるコメントが寄せられています。

＜集団登下校を実施する＞

・ 1人では大人の甘い言葉に騙されるかもしれません。しかし集団で行動すれば、騙される確率が減るでしょう（宮城県・男性）



【データ】Style us株式会社の運営する、身近系happy共有サイト「gooppy」でのベスト３お題「子供の防犯対策で気をつけているポイントベスト３（https://gooppy.jp/bests/ranking/1096）」への回答を集計。1位回答3ポイント、2位回答2ポイント、3位回答1ポイントとして集計。回答数331。

今回は1位の「すぐに出せる所に防犯ブザー、携帯電話等をつけておく」が2位以下に大きく差をつける結果となりました。もしもの時は声が出ない場合もあるため、簡単な操作で犯罪を周りに知らせることができる評価に加えて、犯罪者へ機器を見せつけることで犯罪を思いとどまらせる効果も期待できるため、今回最も票を集めたと思われます。調査結果は下記URLよりご覧いただけます。

◇みんなが選んだ「子供の防犯対策で気をつけているポイントベスト３」まとめ
https://gooppy.jp/bests/ranking/1096

今後もStyle us株式会社では、gooppyに寄せられたユーザーの回答を定期的に集計・分析し、ユーザーのリアルな嗜好や傾向を発信してまいります。

以上

【gooppy（グッピー）】https://gooppy.jp/
”あなたのgoodでみんなとhappy♪”をモットーに、女性が手軽に口コミを投稿・閲覧できるうえ、地域の店舗にも新たな広告宣伝の門戸を開くことで、女性の生活をより豊かにできる、新しいエコシステムを備えたメディアです。

【Style us（スタイラス）株式会社】　http://style-us.jp
女性が明るく素敵に暮らすためにできることがまだまだたくさんあると、私たちは考えています。「私たちのスタイル」の意味を持つStyle usは、これからも女性のための豊かな生活価値を創造してまいります。

【インプレスグループ】　http://impress.jp/
株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：関本彰大、証券コード：東証1部9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ＋サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【本件に関するお問合せ先】
Style us株式会社　担当：岩崎
Tel: 03-5275-1227 / E-mail: mailto:info@style-us.jp